「旧津久井町のシンボル三井大橋について」

Q.秋本議員：「かながわの橋１００選」に選ばれている三井大橋は昭和３９年に完成。単なる道路の橋ということだけでなく、シンボルであり、地域の観光資源としての役割が大きい存在です。しかし、かつては鮮やかな朱色だった橋の塗装も今は変色して劣化しております。

今年度、行った塗装の塗り替え費用についての算定の結果は？また、その結果を受け、今後どう対応していくのか伺います。

A.市答弁：塗装時期の前倒しによるライフサイクルコストが増大することから、塗り替え時期は、次回点検（令和5年度）の結果を踏まえ、検討します。また、全面塗り替えに必要な費用の算定結果は、既存の塗装に含まれる鉛の飛散防止措置を含め、約６億円です。

［要望］秋本議員：津久井湖が完成するまでの数年間を撮影した、５５年前の貴重なドキュメンタリー映画が市の視聴覚ライブラリーに人知れず存在します。神奈川県企業庁が企画・監修し、土木学会・国土開発映画コンクール準優秀賞の「えい智の結晶」という映画です。

　大変貴重な映像ですので是非、市民への周知、そして上映会の開催をしていただくよう要望します。